経済科学部卒業要件チェックシート 使用マニュアル

≫はじめに

経済科学部 HP より「卒業要件チェックシート」のファイルをダウンロードしてください。 必ず、自分の所属するプログラム用の Excel ファイルを選択してください。 次に、学務情報システムから、成績確認表と履修科目確認表を準備します。

成績確認表



からサブメニュー「単位修得状況照会」をクリック、 成績

画面やや上部の成績確認表アイコンをクリックして表示された PDF を印刷します。

0,	単位作	得状	兄照会															
	氏名		新潟 太郎	β	在籍番号	NIT00052												
	所属	1	教育学部		学年	1年												
年	度・	学期	指示なし		修得単位数	20.0						< F	1例 > 4	: 遠隔	授黨科目			
未修	厚必修	1	4目表示順: [科目大区分、科目中区分、	4目小区分(昇順										CS	Vファイル。 成績	出力 Excelファ 確認表 GPA	イル出力
No.	分野	水準	開講番号	科目	担当教員	科目区分	必違区分	単位数	得点	評語	合否	GP	修得年度	修得学期	読替前科目	読替後料目	報告日	試験種別
1	36	03	211E6101	経済学入門	中東 雅樹	学部共通基礎(知識・ 理解科目)	必修	2.0	100	秀	合	5.0	2021	第1学期			2021/06/30	本試験
2	37	03	211E6103	経営学入門	有元 知史	学部共通基礎(知識・ 理解科目)	必修	2.0	92	秀	合	4.2	2021	第1学期			2024/12/12	本試験





からサブメニュー「履修登録・登録状況照会」をクリック、

画面下部の 履修科目確認表アイコンをクリックして表示された PDF を印刷します。

6 限												
追加 7 限	追加	追加	追加	追加	追加							
集中講義など						集中講義を登						
開講番号	科目名	講義室	開講期間	単位数	備考	削除/シラハ						
		登	録されていません									
不許可とかった利日												
開講番号	科曰么	講義家	围講期問	単位数								
		PE14%E		-112.00	-							
< 凡例 >												
時限コマ色	: ターム完結科目		: 複数タームにまたがる科	旧	年科目							
開講番号文字色	 青字 : 履修が許可された	.科目 赤字	: 履修許可情報が未入力の	科目								
テキスト出力 履修状印刷(タームー括出力)	況をテキストファイルに出力す 印刷(ターム別出力:横	る場合に使用します 印刷(ターム別出力	:縦) 履修状況を印刷	する場合に使用します								
	目確認表を出力する場合に使用	^{します} ※履修登	※履修登録がされていないと、白紙で出力される可能性がありま									
これで、準備に	は完了です。	す。 白紙 てみてく	す。 白紙で出力された場合は、 何科目か履修登録してから出力し てみてください。									

≫チェックシートを使用する

※ここでは「経済学プログラム」を例にしています

「卒業要件チェックシート」の、これまで修得した単位の入力欄に履修科目確認表の既修得単位数を入 力していきます。

※修得していない単位区分は履修科目確認表の右表に表示されません。

								履修	科目	確認	限表の)右(則の表		
経	済学ブ	ログラム	1 I							履修単位 既修得単					
科目区分			卒業要件 単位	これまで修 得した単位	修得単位	卒業要件 算入単位	残り 必要単位	超過単位	込力 知識・理解料目	<u>昼間</u> 0.0	夜間 0.0	<u>昼間</u> 96.0	孩 0.0	受	
	ė	学部共通基礎科目	8	8	8	8	C	\sim	学部共通基礎(知識・理解科目)	0.0	0.0	8.0	0.0		
知識・理解科目		プログラム基礎科目(経済)	6	ß					プログラム基礎科目(経済学)	0.0	0.0	8.0	0.0		
						10		2	プログラム基礎科目(経営学)	0.0	0.0	4.0	0.0		
		ノロクラム基礎科目(経営)	加考查说	4	4				プログラム中核科目(経済学)	0.0	0.0	8.0	0.0		
	市明ジロ	プログラム中核科目(経済)	8	8	8	10	0		プログラム中核科目(韓国子)	0.0	0.0	22.0	0.0		
	-74 11-70	プログラム中核科目(経営)	備考参照	4	4	12	C)	その他専門科目	0.0	0.0	20.0	0.0		
		その他専門科目	16	22	22				健康・スポーツ(体育実技)	0.0	0.0	1.0	0.0		
		(経済P専門)展開科目) その他専門科目	(供求:关明2)	~	~ ~	30		12	健康・スポーツ(体育講義)	0.0	0.0	2.0	0.0		
		(それ以外の専門展開科目)	1/8/5/2/2	20	20				情報リテラシー(情報リテラシー)	0.0	0.0	3.0	0.0		
	教	養教育に関する科目	18	22		18	(4	新潟大学個性化科目(地域入門)	0.0	0.0	2.0	0.0		
ア カ	<u>è</u>	学部共通基礎科目	4	4	4	4	(\geq	####################################	0.0	0.0	2.0	0.0		
Ť		英語	2	2	2	2	(追加の外国	日然糸共進等门基礎(地子)	0.0	0.0	2.0	0.0		
э́ л	外国語		e		0		······	追加の外国	自然科学(工学)	0.0	0.0	2.0	0.0		
ž.	/1000		0		0			語に算定	人文社会・教育科学(人文科学)	0.0	0.0	2.0	0.0		
キル		追加の沙州国語	2	2	2	2			人文社会・教育科学(法学)	0.0	0.0	2.0	0.0		
科目	アカ	1デミック・ライティング	-	0	0		-	-	人又在。 故育科学(経済学)	0.0	0.0	1.0	0.0		
	Ţ.		8~16	8	8	8	(アカデミックスキル科ロ	0.0	0.0	14.0	0.0		
		卒業論☆	8	8	8	8			学部共通基礎(アカデミックスキル科由)	0.0	0.0	4.0	0.0		
		1 STREAME C		<u> </u>				>	英語(英語)	0.0	0.0	2.0	0.0		
自由選択科目		超週単112から	8~16	8	18	18			(1) (2) (1) (2) (1) (2) (1) (2) (2) (2) (2) (2) (2) (2) (2) (2) (2	0.0	0.0	2.0	0.0		
		それ以外		0	0				97977man (Wasten)	2.0	0.0	8.0	0.0		
		124	126	126	126	C	18	実践学修科目(必修7	2.0	0.0	4.0	0.0			
					· · · · · ·				実践学修科目(選択)	0.0	0.0	4.0	0.0		
									卒業論文	8.0	0.0	8.0	0.0		
									総計						
									うち、遠隔授業科目の単位数	0.0	0.0	12.0	0.0		
									上限単位対象単位計			-			

・学部共通基礎科目および専門科目の単位数を入力する際は、対応する科目区分の欄に入力します。 (赤枠部分)

•教養教育に関する科目の単位数を入力する際は、該当科目の合計単位数を入力します。(青枠部分)

•「追加の外国語」、「超過単位から」の単位数は、自動入力されます。(紫色の入力欄は入力しない)

入力を終えると、それぞれの科目区分ごとに『残り必要単位』が算出されます。(赤字で表示)

≫チェックシートを使用する際の注意事項

卒業要件チェックシートの備考欄の記載について、よく読み学生便覧と併せて確認してください。

必修単位について

卒業要件として必修科目がありますが、履修科目確認表および卒業要件チェックシートで確認することはできません。別途、学生便覧と成績確認表で各自の修得状況を確認してください。 (卒業要件チェックシートの備考欄にも一部記載がありますので、確認してください)

参考:下表は経済学プログラムの備考欄

	備考
]	「経済学入門」,「経営学入門」,「日本経済入門」,「人文社会科学入門」各2単位,合計8単位 が必修
	経済学プログラム基礎科目6単位を含む10単位 ※超過単位数は, プログラム基礎科目(経済)(経営)の合計
	経済学プログラム中核科目8単位を含む12単位 ※超過単位数は, プログラム中核科目(経済)(経営)の合計
	経済学プログラム専門展開科目16単位を含む30単位 ※ 超過単位数は, その他専門科目の合計
•	
]	「スタディスキル ズリ,「スタディスキル ズロ」,「スタディスキル ズ回」,「データサイエンス総論」 各 1単位,合計4単位が必修
	「アカデミック英語入門L」,「アカデミック英語入門R」各1単位,合計2単位が必修
	初修外国語6単位が必修
	→「追加の外国語」は自動計算される。 ※英語と初修外国語の超過単位数
	「演習町」,「演習17] 各2単位,合計4単位が必修
	「卒業論文」8単位は必修
	→「超過単位から」の自由選択科目は自動計算される。 ※実践学修科目の8単位以上修得単位は、自由選択科目として算定
1	

重複して修得した単位について

履修科目確認表では重複して修得した単位数をチェックすることができません。

成績確認表を確認し、重複した単位数は除いた数を入力してください。

成績確認表では重複単位は原則として単位数の前に「*」が付きますが、経済科学部と経済学部の科目 で重複して修得した場合や、科目名称変更により科目名が変わった場合で、なお同一科目とみなす科目 もありますので、シラバスの記載を確認するなど、十分に注意してください。

経済科学部では、「特殊講義及び概略講義」、「実践学修科目に区分される授業科目」等については、重複 して履修することができます。詳細は学生便覧を確認してください。

≫おわりに

卒業要件チェックシートは必ず卒業できるかどうかを判定するものではありません。あくまで単位数チェックの計算ツールとしてご利用ください。

より詳細な卒業要件については、自身の入学年度の経済科学部学生便覧で確認することが必要です。

以下のような場合には、経済科学部学務係までお問い合わせください

- ・使用マニュアルでは解決できない不明点がある
- ・単位数を入力してみたが、算出された単位数に疑義がある
- ・成績確認表・履修科目確認表の表示がおかしい など

※学務係や教員は、各学生の卒業要件単位の確認は行いません。(以下、通知参照)

経済科学部学生 各位

新潟大学経済科学部学務委員会

「卒業要件の確認」について(通知)

経済科学部では、「卒業要件の確認」(取得単位あるいは取得予定の単位が卒業要件を満た すかどうかを確かめる作業)は、学生本人が最終的な責任をもって実施することとしていま す。以前の経済学部の時代にすでに、学生が、学務係あるいは教員に対して「卒業要件の確 認」を依頼し、確認してもらう慣例を廃止しています。経済科学部でも引き続き、「卒業要 件の確認」は、学生本人の責任の下で実施することとしますのでご留意ください。

学生本人が「卒業要件の確認」を最終的な責任をもって行う理由は、以下のとおりです。

- 卒業要件の充足を確認する責任はいかなる場合も学生本人にあり、単位修得状況 及び履修登録の確認は、学生便覧を基に学生自らが自覚と責任をもって行うのが 原則であること。
- 卒業判定の権限は教授会にあり、学務係や教員の確認は卒業を保証するものでは ないこと。
- 卒業要件の充足を確認するにあたってのセルフチェックをサポートするための 「卒業要件チェックシート」が用意されていること。

以上のように、学務係や教員による「卒業要件の確認」は実施しませんが、卒業に向けた 具体的な相談などはこれまでと同様に受け付けますので、適宜、指導教員、学務委員、学務 係へご相談ください。